

XenServer 7.5 リリースノート

XenServer 7.5 へようこそ。このドキュメントでは、XenServer 7.5 の重要な情報について説明します。

XenServer 7.5 は、最新リリース (CR) です。最新リリースモデルでは、お客様が新しい機能をいち早く利用できます。長期サービスリリース (XenServer 7.1 LTSR) と異なり、このリリースでは、XenServer で設定された機能の安定性が保証されています。

XenServer 7.5 には、以下のエディションが用意されています。

- Standard Edition
- Enterprise Edition
- Free Edition

各エディションで使用できる機能については、「[XenServer の機能マトリックス](#)」を参照してください。

XenServer 7.5 は [XenServer の製品ダウンロードページ](#) から入手できます。

XenServer 7.5 で追加および強化された機能

XenServer 7.5 では、アプリケーション、デスクトップ、サーバー仮想化に使用できる機能が強化されました。XenApp/XenDesktop のライセンスを持つお客様は、XenServer 7.5 のすべての機能をご利用いただけます。

サポートされるプールサイズが 64 に増加

XenServer では、プール内で最大 64 のホストがサポートされるようになりました。プールサイズを増やすことにより、仮想マシンをより効率的に管理でき、高可用性を使用する場合の柔軟性も向上します。

注: この機能は Free Edition のユーザーは利用できません

USB パススルー Enterprise Edition

XenServer では、個々の物理 USB デバイスの仮想マシンへのパススルーをサポートするようになりました。仮想マシンの OS は、物理 USB デバイスをローカル USB デバイスとして使用できます。

ゲストオペレーティングシステムのサポートの変更

XenServer がサポートするゲストオペレーティングシステム一覧がアップデートされました。詳しくは、『Citrix XenServer 7.5 仮想マシンユーザーガイド』を参照してください

追加済み

XenServer は、以下の Linux ゲストテンプレートをサポートするようになりました。

- CentOS 7.4
- CentOS 6.9
- Oracle Linux 6.9
- Red Hat Enterprise Linux 6.9
- Scientific Linux 6.9

変更済み

以前のリリースでは PV を使用して仮想化されていた以下の Linux ゲストテンプレートは、HVM を使用して仮想化され、グラフィックハードウェアアクセラレーションが有効になります。

- SUSE Linux Enterprise Server 12 SP3
- SUSE Linux Enterprise Desktop 12 SP3

これらのオペレーティングシステムが PV として使用されている既存の仮想マシンは引き続きサポートされます。

削除済み

ベンダーがオペレーティングシステムのサポートを停止したため、以下のゲストテンプレートのサポートは削除されました。

- SUSE Linux Enterprise Server 11、11 SP1、11 SP2
- SUSE Linux Enterprise Desktop 11、11 SP1、11 SP2
- Scientific Linux 5
- Ubuntu 10.04
- Ubuntu 10.10
- Windows 8

注: Windows 8.1 は引き続き使用できます。Windows 8 ゲストをインストールしようとする、XenServer は Windows 8.1 にアップグレードします。

これらのオペレーティングシステムは、既存の仮想マシンでは引き続き使用できますが、こうした仮想マシンのサポートは停止されました。

XenCenter、C# SDK、PowerShell のパフォーマンスの向上

XenCenter、C# SDK、PowerShell では、XML-RPC の代わりに JSON-RPC を使用して XenServer ホストと通信するようになりました。この変更により、XenServer との通信時、特にプールへの接続時のパフォーマンスが向上します。

XenServer 7.3 または XenServer 7.4 から XenServer 7.5 へのアップデート

update メソッドを使用すると、XenServer 7.3 または XenServer 7.4 から XenServer 7.5 に移行できます。XenServer 7.5 アップデート ISO を使用してアップデートを実行します。詳しくは、「[インストールオプション](#)」を参照してください。

新しいバージョンの XenServer をアップグレードまたは作成するよりも、XenServer のバージョンを更新する方がより迅速かつ効率的です。

Ubuntu 16.04 仮想マシンの NVIDIA 仮想 GPU のサポート Enterprise Edition

NVIDIA で仮想 GPU を使用している場合、Ubuntu 16.04 仮想マシンで GPU パススルーと共有 GPU を使用できるようになりました。詳しくは、『Configuring XenServer 7.5 for Graphics』を参照してください。

試験段階の機能

試験段階の機能は、実稼働環境での使用には適しません。また、Citrix XenServer の GA (General Availability: 一般提供) リリースでの使用は保証されていません。

SR-IOV ネットワーク: 仮想機能のパススルー Enterprise Edition

XenServer は、物理システム上で単一の PCI デバイスを複数の PCI デバイスとして表示する SR-IOV (シングルルート I/O 仮想化) を使用するようになりました。

ハイパーバイザーは、仮想マシン (VM) に 1 つまたは複数の仮想機能 (VF) を割り当てることができ、ゲストは、直接割り当てられているかのようにデバイスを使用できます。1 つまたは複数の NIC VF を仮想マシンに割り当てると、ネットワークトラフィックは仮想スイッチをバイパスできます。このように設定すると、各仮想マシンが NIC を直接使用しているかのように動作するため、処理のオーバーヘッドが軽減されてパフォーマンスが向上します。

この試験段階の機能を使用するには、プール内のすべてのホストで次のコマンドを使用して機能を有効にします。

```
xe-enable-experimental-feature network_sriov
```

すべてのホストで SR-IOV が有効になっていない場合、XenCenter の SR-IOV オプションが無効になり、コマンドラインに機能がライセンス対象ではないというメッセージが表示されます。

詳しくは、『Citrix XenServer 7.5 管理者ガイド』を参照してください。

共有ブロックストレージデバイスのシンプロビジョニング Enterprise Edition

iSCSI ソフトウェアイニシエータまたはハードウェア HBA 経由でアクセスされるブロックベースのストレージデバイスを使用する場合に、GFS2 を使用したシンプロビジョニングを可能にします。

シンプロビジョニングは、事前に VDI の仮想サイズすべてを割り当ててのではなく、仮想ディスクにデータが書き込まれるたびにディスクストレージ領域を VDI に割り当てることによって、ストレージ領域の利用を最適化します。シンプロビジョニングを使用すると、共有ストレージアレイに必要な領域と総所有コスト (TCO) を大幅に削減できます。

詳しくは、「Citrix XenServer 7.5 共有ブロックベースストレージのシンプロビジョニング」を参照してください。

2TiB を超える VDI の作成

GFS2 ストレージリポジトリで、以前の 2TiB 制限よりも大きな仮想ディスクイメージ (VDI) を作成できるようになりました。この試験段階の機能は、XenCenter ではサポートされていません。2TiB を超える VDI を作成するには、コマンドラインを使用します。

2TiB を超えるディスクのパフォーマンスについては、まだ確定していません。また、このように大きな VDI を VHD または OVA/OVF としてエクスポートすることはできません。

Windows 仮想マシンのプライマリディスクは、マスタブートレコード (MBR) 形式です。MBR を使用すると、ディスクのアドレス指定可能な記憶領域は最大 2TiB に制限されます。そのため、Windows 仮想マシン用に 2TiB を超えるディスクを使用するには、仮想マシンのセカンダリディスクとして作成し、GUID パーティションテーブル (GPT) 形式を選択します。

インストールオプション

XenServer 7.5 は、XenServer の製品ダウンロードページから次のパッケージで入手できます。

- XenServer 7.5 アップデート ISO。このファイルを使用して、既存の XenServer 7.4 または 7.3 CR をアップデートします。
- XenServer 7.5 基本インストール ISO。このファイルを使用して、XenServer 7.5 を新しくインストールするか、XenServer 6.2、6.5、7.0、または 7.1 累積更新プログラム (CU) 1 からアップグレードします。

注意:

- ホストのアップデートに XenCenter を使用する場合、アップデート前に XenCenter を XenServer 7.5 ダウンロードページにある最新バージョンにアップデートしてください。
- 必ずプールマスターを先にアップデートしてから、その他のホストをアップデートします。

次の表は、XenServer の既存のバージョンから XenServer 7.5 に移行する時に利用できるオプションです。

インストール済みバージョン	XenServer 7.5 アップデート ISO を使用したアップデート	XenServer 7.5 基本インストール ISO を使用したアップグレード
XenServer 7.4	はい	いいえ
XenServer 7.3	はい	いいえ
XenServer 7.1 CU 1	いいえ	はい
XenServer 7.0	いいえ	はい
XenServer 6.5	いいえ	はい
XenServer 6.2	いいえ	はい

CU 1 が適用されていない XenServer 7.1 からのアップグレードはサポートされていません。

XenServer 7.1 を最新の累積更新プログラム (CU) にアップデートしてから、XenServer 7.5 にアップグレードしてください。

インストールを開始する前に、『[XenServer 7.5 インストールガイド](#)』で説明されているインストール手順、およびシステム要件を確認してください。

長期サービスリリース(LTSR)から最新リリース(CR)への変更

XenServer LTSR を実行していて、新機能を利用したい場合、XenServer 最新リリース(CR)ストリームに変更することもできます。CR ストリームから XenServer バージョンを使用する場合、継続してサポートを利用するには、定期的に新しい CR を選択する必要があります。

XenServer 7.1 CU 1 LTSR からアップグレードして、この最新リリースに移行してください。

最新リリース(CR)から長期サービスリリース(LTSR)への変更

XenServer CR を実行しているユーザーが、保証済みの安定した機能セットが搭載された XenServer のバージョンに移行したい場合、XenServer LTSR に変更できます。最新の XenServer LTSR は XenServer の製品ダウンロードページから入手できます。

XenServer 7.1 CU 1 LTSR の新規インストールを作成して最新の LTSR に移行してください。

LTSR と CR については、[XenApp、XenDesktop、XenServer サービスのオプション](#) (英語) を参照してください。

ライセンス管理

XenServer 7.5 のライセンスが必要な機能を使用するには、お客様が Citrix ライセンスサーバーをバージョン 11.14 以上にアップグレードする必要があります。

XenServer 7.5 のライセンスについては、『[XenServer 7.5 Licensing FAQ](#)』(英語)を参照してください。

ハードウェアの互換性

XenServer [ハードウェア互換性一覧\(HCL\)](#) で、ハードウェアの互換性についての最新情報を確認してください。

シトリックス製品との互換性

XenServer 7.5 は、Citrix XenApp および XenDesktop 7.15(LTSR) および 7.18 と相互運用可能です。

XenServer 7.5 は、Citrix PVS 7.15 および 7.18 と相互運用可能です。

ローカライズのサポート

このリリースでは、XenCenter の日本語および簡体字中国語バージョンも使用できます。

製品ドキュメント

XenServer 7.5 の製品ドキュメントは、[XenServer 7.5 製品ドキュメント](#)を参照してください。

XenServer に関するよくある質問と回答については、『[XenServer 7.5 Technical FAQ](#)』(英語)を参照してください。

製品に付属のドキュメントは、必要に応じて改訂される場合があります。[シトリックス製品ドキュメント](#)の「[XenServer 7.5](#)」ページで、最新のドキュメントを定期的にチェックすることをお勧めします。

解決された問題

次のセクションでは、このリリースで解決された以前の問題について詳しく説明します。

- Intel Xeon 81xx/61xx/51xx/41xx/31xx CPU ベースのシステムでレガシー起動モードで実行すると、エラーが発生します。
- XenServer では、FCoE SR で使用される NIC をアンプラグすることはできません。
- Windows Server 2016 で iSCSI ターゲットサーバーが提供するストレージを接続することはできません。
- vGPU XenMotion を使用して仮想マシンを移行すると、ゲストの VNC コンソールが破損する可能性があります。vGPU XenMotion の実行後に、ICA、RDP、または別のネットワークベースの方法で仮想マシンにアクセスしてください。
- XenServer は、アップグレード後に保守モードを終了できないことがあります。
- ストリーミングされた vDisk を変更しても、PVS アクセラレータキャッシュは「初期化済み」状態のままで、「キャッシュ」状態には移行しません。vDisk が変更された仮想マシンは、電源が完全にオフになってから再起動すると、再びキャッシュされます。
- dom0 のクロックは、Dell R740 ハードウェア上でずれが発生します。
- ホストをスレーブとしてプールに追加すると、パフォーマンスアラートが機能しなくなることがあります。
- 400 を超える多数の仮想マシンを監視する場合、ワークロードバランスアプライアンスがエラーとパフォーマンスの問題を表示します。

このリリースには、XenServer の以前の最新リリースの Hotfix として提供されたすべての修正も含まれています。

既知の問題と考慮事項

次のセクションでは、このリリースの既知の問題とその対応策、およびそのほかの考慮事項について説明します。

全般

- 仮想マシンの実行中にプールの CPU 機能セットが変更された場合（たとえば、新しいホストが既存のプールに追加された場合や、仮想マシンが別のプールのホストに移行された場合）、仮想マシンは起動時に適用された機能セットを使用し続けます。プールの新しい機能セットを使用するように仮想マシンをアップデートするには、仮想マシンの電源をオフにしてから起動する必要があります。XenCenter で[再起動]のクリックなどによって仮想マシンを再起動しても、仮想マシンの機能セットはアップデートされません。
- コントロールドメイン(Dom0)に 32GB を超えるメモリを割り当てないでください。(特に起動時に)断続的に仮想マシンがフリーズすることがあります。

国際化

- ホストコンソールでは、日本語などの非 ASCII 文字を使用することはできません。
- XenServer のルートパスワードには非 ASCII 文字を使用することはできません。

- XenServer Tools をインストールした Windows 仮想マシンでは、XenCenter でデフォルトのデスクトップコンソールを使用すると、2 バイト文字のコピーおよび貼り付けが失敗することがあります。貼り付けられた文字は疑問符(?)で表示されます。この問題を回避するには、代わりにリモートデスクトップコンソールを使用します。

インストール

- GVT-d を使用する場合、XenServer 7.5 にアップグレードする前に、仮想マシン内の GPU ドライバーを更新してください。
- サーバーの「ローカルストレージ」ストレージリポジトリを使用して、仮想マシンで XenServer 6.5 以前からアップグレードしたことがある場合、またはディスクにベンダーのユーティリティパーティションがある場合、レガシーディスクレイアウトを使用していることとなります。レガシーディスクレイアウトを使用しているということは、コントロールドメインの空き領域が現在のレイアウトより大幅に少ない(4GB 対 18GB)ことを意味します
XenServer 7.5 のアップデートを XenServer 7.3 または 7.4 のインストールに適用すると、次のエラーメッセージが表示されます。「必要な空き領域がサーバーにありません。」これは、XenServer 7.5 のアップデートではディスクがフルになるのを避けるために十分な空き領域が必要であり、レガシーレイアウトはこれに対応していないためです。
このエラーが表示された場合、XenServer 7.5 をアップデートできないため、新規インストールを実行する必要があります。

ストレージ

- Nutanix ストレージリポジトリを使用すると、その後 HA を再有効化しても、HA を無効化した後に残る 2 つの VDI(以前に HA ステートファイルおよびプールメタデータに対して使用)は再利用されません。顧客がこれらの VDI を削除しても安全です。

XenCenter

- XenCenter を実行するコンピューター上でフォントサイズや画面解像度を変更すると、ユーザーインターフェイスの表示が乱れる場合があります。デフォルトのフォントサイズは 96 DPI です (Windows 8 と Windows 10 では[100%]に相当します)。

ゲスト

- bnxt_en ドライバーを使用する XenServer ホストでは、ネットワークに接続する時に Oracle 6.x 仮想マシンがクラッシュする可能性があります。次のドライバーディスクをインストールして、bnxt_en ドライバーを最新状態にしてください。
<https://support.citrix.com/article/CTX232688>
- Intel GVT-d を使用する仮想マシンは、接続された物理ディスプレイに出力できません。
- XenServer 7.5 で新しく作成された仮想マシンのライブマイグレーションでは、(PV ドライバーの Windows Update を有効にするために) `has-vendor-device` を `true` に設定した Windows 仮想マシンでネットワークデバイスを追加または削除することはできません。以前のバージョンの XenServer からライブマイグレーションを実行した仮想マシンは、この問題の影響を受けません。ネットワークデバイスのホットプラグと新しい Windows 仮想マシンのライブマイグレーションの両方が必要な場合は、(PV ドライバーの Windows Update を無効にするために)仮想マシンで `has-vendor-device` を `false` に設定するか、`platform:device-model` を `qemu-trad` に設定します。

シトリックスについて

シトリックス (NASDAQ: CTXS) は、ソフトウェア定義ワークスペースへの移行を先導し、仮想化、モビリティ管理、ネットワーキング、および SaaS ソリューションを統合して、ビジネスの新たな方向性やユーザーがより働きやすい環境を実現します。シトリックスのソリューションは、デバイス、ネットワークやクラウドに関係なく、アプリケーション、デスクトップ、データ、コミュニケーションをユーザーが即座に利用できるセキュアなモバイルワークスペースの提供を通して、ビジネスモビリティを推進します。シトリックスの 2015 年度の年間売上高は 32.8 億ドルで、そのソリューションは世界中の 40 万以上の組織において 1 億人以上の人々に利用されています。詳しくは、www.citrix.co.jp を参照してください。

このレポートおよびそのほかの著作物、ならびに本契約の下での作業の実施にあたり作成、着想、創作、発見、発明または実用化される成果物の著作権は、シトリックスが単独かつ完全に有し続けるものとします。なお、お客様には、本契約に基づく内部配布および使用を目的に、この著作権に対する全世界での、非独占的な権利が許諾されます。本契約は、シトリックス製品のライセンスを付与するものではありません。シトリックス製品には個別のライセンスが必要です。シトリックスは、一般に認められた業界標準および手続きにより専門的かつ合理的な方法でサービスが履行されることを保証します。本保証の違反に対するお客様の唯一の救済方法は、シトリックスによる当該サービスの適時再履行に限られます。上記の保証は唯一かつ排他的なものであり、明示的、黙示的、法定を問わず、本契約の下で提供されるサービスまたは製品や、本契約の下で開発または提供されるプロセスまたは素材の性能やそれらから得られる結果に関する、商品性、特定目的への適合性、または権利侵害に対するすべての黙示の保証に代わるものとなります。シトリックスがお客様に提供したすべてのサービスに対する責任は、お客様が実際に支払った金額を上限とします。いかなる場合においても、付随的、二次的、間接的、または懲罰的な損害（収益の減損を含むがこれに限らない）に対して、契約違反、不法行為、または厳格責任によるかどうかにかかわらず、本契約の一方の当事者は相手方当事者に対し責任を負わないものとします。本契約に関する紛争は、アメリカ合衆国フロリダ州法に準拠するものとします。

サードパーティサイトへのリンク。これらのリリースノートには、シトリックス以外の組織により管理される Web サイトのリンクが含まれている場合があります。シトリックスは、これらのサードパーティの Web サイトの内容や使用方法について、いかなる責任も保証または受諾しないものとします。これらのリンクはお客様の利便性のために提供されており、これらの Web サイトへのシトリックスの保証を示すものではありません。お客様の責任の下で、お客様が使用する Web サイトにコンピューターウイルスやその他の破壊的な問題がないことを確認してください。

© 1999–2018 Citrix Systems, Inc. All rights reserved.

Citrix、および Xen は、Citrix Systems, Inc. の登録商標です。XenServer、および XenCenter は、Citrix Systems, Inc. の米国およびその他の国における商標です。

そのほかのすべての製品名、社名、マーク、ロゴ、およびシンボルは、該当する各社の財産です。

851 West Cypress Creek Road
Fort Lauderdale, FL 33099
954-267-3000
www.citrix.com